

先生各位

Prodromeシリーズ検査報告書改訂のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、「Prodrome-CRC(大腸がんリスク検査)」、「Prodrome-PAC(すい臓がんリスク検査)」、「Prodrome-AD検査(アルツハイマー型認知症リスク)」につきまして、測定委託先より報告書をリニューアルする旨の連絡がございましたので以下の通り、ご案内申し上げます。尚、基準値や判定方法には変更はございません。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■実施日 2023年 4月 1日（土）測定委託先発行分より

主な変更点:

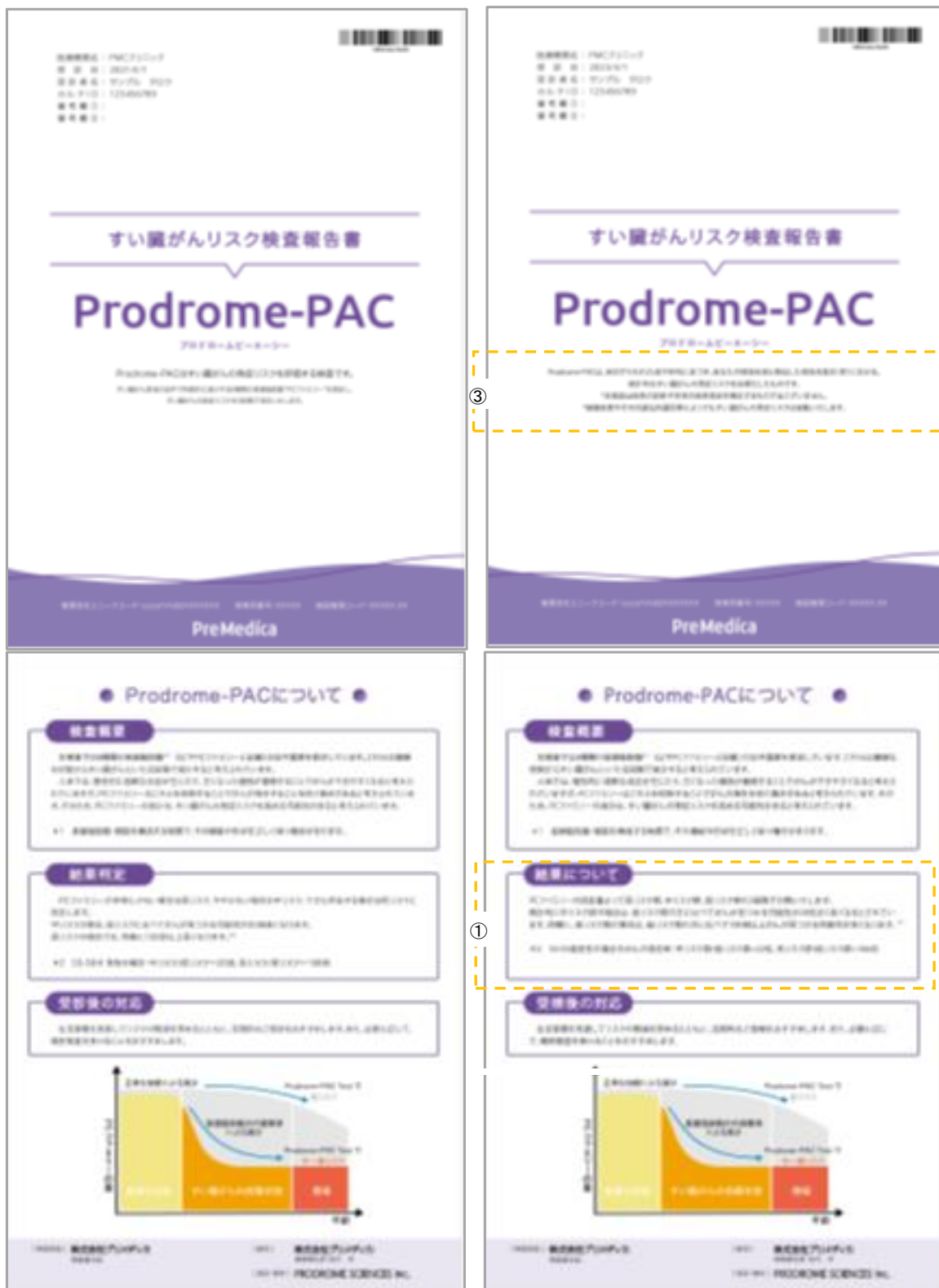
- ① リスク分類の表記変更
 - リスク分類を「高/中/低」の表記から「高リスク群/中リスク群/低リスク群」の表記へ変更
 - 併せて、検査後フローチャートも同表記に変更
- ② 測定項目に対するコメントパターン変更
 - 各リスクに関する個別コメントの表現を変更
- ③ 検査に関する説明文章の修正
 - リスク分類に関しての統計的根拠を追記
 - 中面・裏面に但し書きを一部追記

※報告書レイアウトや基準値・判定方法に関する変更はございません。

報告書イメージは別紙をご参照ください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは弊社お客様窓口までお申し付け下さい。

別紙1: PAC報告書イメージ(表紙/裏面) 左: 現行版/右: 新版



別紙2: PAC報告書イメージ(中面) 左: 現行版/右: 新版

Prodrive-PAC 胃がんリスク判定結果書 (注) 結果は目安です

氏名 サンプル タロウ 様	性別 男性	年齢 47歳
検査日 2023/4/1	検査ID 123456789	

胃がんリスク判定結果

Prodrive-PACの結果、最終診断値の値は、レベル82と算算で胃がんのリスクは **中リスク** と判定されました。

検査結果コメント

今回の検査結果では最終診断値が47.0と算算されたため、胃がんのリスクは、中リスクと判定されました。この結果は目安です。胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。この検査は胃がんのリスクを評価するための検査であり、最終的な診断は医師による検査が必要です。

検査結果について

低リスク レベル10-70	この結果を認めて、最終的な診断を受ける必要はありません。ただし、定期的な検診を受けることが推奨されます。
中リスク レベル71-81	最終診断値が47.0と算算されたため、胃がんのリスクは、中リスクと判定されました。この結果は目安です。胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
高リスク レベル82-90	最終診断値が82.0と算算されたため、胃がんのリスクは、高リスクと判定されました。この結果は目安です。胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

Prodrive-PAC 胃がんリスク判定結果書 (注) 結果は目安です

氏名 サンプル タロウ 様	性別 男性	年齢 47歳
検査日 2023/4/1	検査ID 123456789	

今日のProdrive-PACの結果

Prodrive-PACの結果、最終診断値の値は、レベル82であるため最終値と同等の方法で **中リスク群** に分類されます。

結果コメント

今回の検査結果では最終診断値が47.0と算算されたため、胃がんのリスクは、中リスクと判定されました。この結果は目安です。胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。この検査は胃がんのリスクを評価するための検査であり、最終的な診断は医師による検査が必要です。

胃がんリスクの分類について

低リスク群 レベル10-70	この結果を認めて、最終的な診断を受ける必要はありません。ただし、定期的な検診を受けることが推奨されます。
中リスク群 レベル71-81	最終診断値が47.0と算算されたため、胃がんのリスクは、中リスクと判定されました。この結果は目安です。胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
高リスク群 レベル82-90	最終診断値が82.0と算算されたため、胃がんのリスクは、高リスクと判定されました。この結果は目安です。胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

Prodrive-PACで低・中リスク判定された方に...

胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
アルコール	アルコールは胃がんのリスクを高める可能性があります。適量を守ることが重要です。
喫煙	喫煙は胃がんのリスクを高める可能性があります。禁煙することが重要です。

胃がんのリスク因子について

胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
アルコール	アルコールは胃がんのリスクを高める可能性があります。適量を守ることが重要です。
喫煙	喫煙は胃がんのリスクを高める可能性があります。禁煙することが重要です。

Prodrive-PACで高リスク判定された方に...

胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

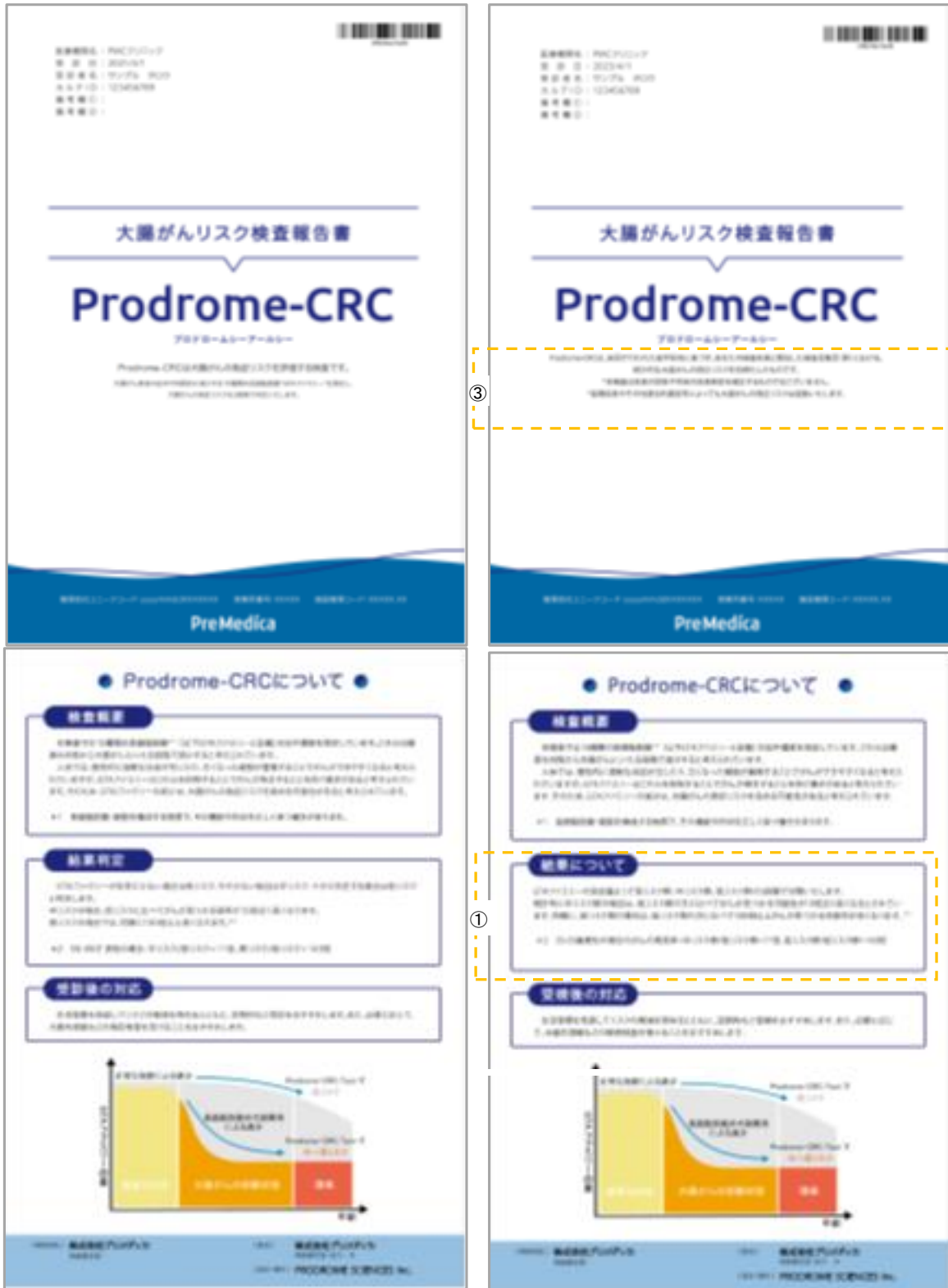
胃がんに関する検査について

胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。
胃がん	胃がんは発症してから検査を行うことが難しい病気です。早期発見・早期治療が重要です。

①
②
①
③

別紙3: CRC報告書イメージ(表紙/裏面) 左: 現行版/右: 新版



別紙4: CRC報告書イメージ(中面) 左: 現行版/右: 新版

<p>①</p> <p>②</p>		<p>①</p> <p>②</p>
<p>③</p>		

大腸がんリスク判定結果

① Predrome-CRCの結果、最終診断数の値は、レベル98で正確で大腸がんのリスクは **低リスク** と判定されました。

② **結果コメント**

③

検査受診後について

低リスク (レベル 98-100)

中リスク (レベル 75-97)

高リスク (レベル 50-74)

今日のPredrome-CRCの結果

① Predrome-CRCの結果、最終診断数の値は、レベル92であることと検査値と同等の値は **低リスク** と分類されます。

② **結果コメント**

③ **大腸がんのリスクの分類について**

低リスク (レベル 98-100)

中リスク (レベル 75-97)

高リスク (レベル 50-74)

Predrome-CRCで低-中リスク判定だった方に...

① **がん予防**

② **がん検診**

Predrome-CRCで高リスク判定だった方に...

① **大腸がんの検査**

② **がん検診**

大腸がんのリスク因子について

① **がん予防**

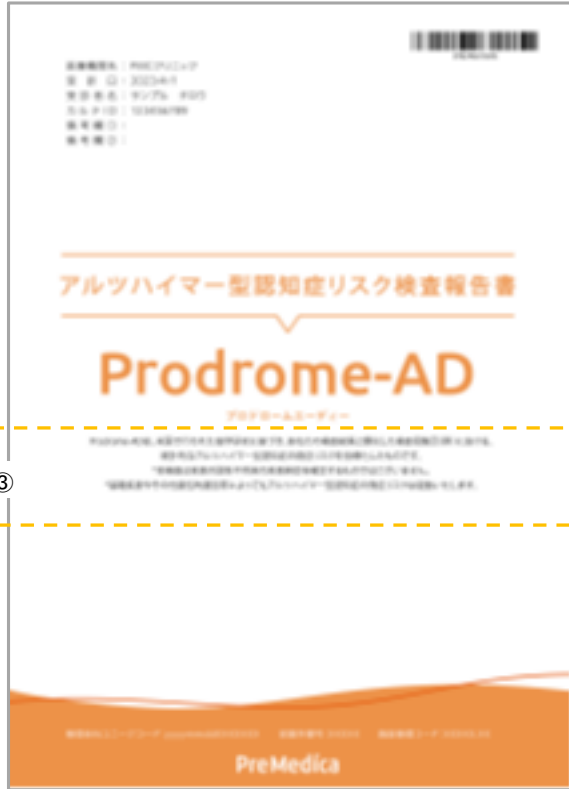
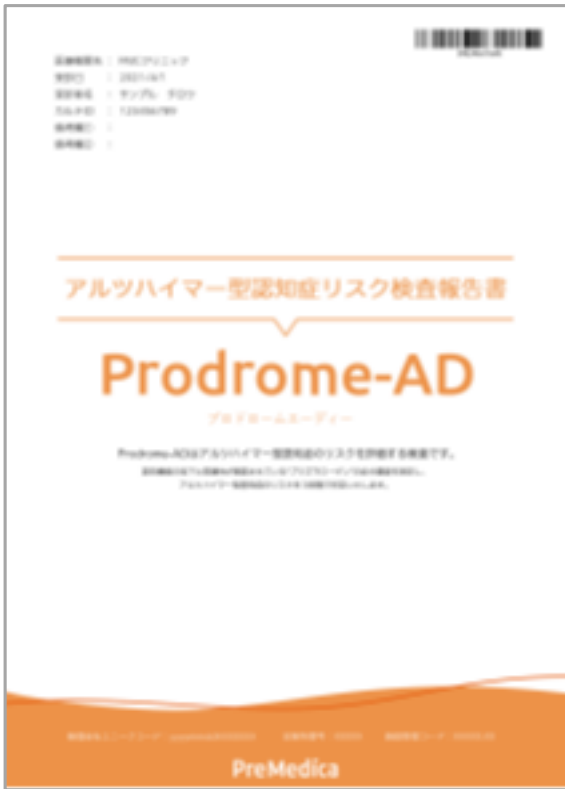
② **がん検診**

大腸がんに関する検査検査について

① **大腸がんの検査**

② **がん検診**

別紙5:AD報告書イメージ(表紙/裏面) 左:現行版/右:新版



別紙6:AD報告書イメージ(中面)

左:現行版/右:新版

Proforma-AD 評価結果

重要ポイント

重要ポイント

重要ポイント

①

②

①

③

Proforma-AD 判定結果

重要ポイント

重要ポイント

重要ポイント

ADL/ADL-ADL

ADL/ADL-ADL

ADL/ADL-ADL

ADL/ADL-ADL

ADL/ADL-ADL

ADL/ADL-ADL